

令和 8 年度
一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会
定時社員総会 議案書

日時 2026 年 5 月 31 日（日）10:00-11:00

場所 大宮ソニックシティ会議室 603



一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会

目次

第 1 号議案	令和 7 年度事業報告	・ ・ ・ ・ ・	1
第 2 号議案	令和 7 年度決算報告	・ ・ ・ ・ ・	8
監査報告書		・ ・ ・ ・ ・	14
報告事項 1	令和 8 年度事業計画	・ ・ ・ ・ ・	15
報告事項 2	令和 8 年度予算	・ ・ ・ ・ ・	18

第1号議案 令和7年度活動報告（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

1. 全体の活動

- ・ 令和7年5月25日（日）に、令和7年度一般社団法人埼玉県言語聴覚士会定時社員総会を開催した。
- ・ 令和7年6月1日（日）に、第21回埼玉県言語聴覚士会学術集会をリハビリテーション天草病院とオンラインのハイブリッド方式で開催した。
- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会との連携を図り、各種問い合わせや調査の協力をを行った。
- ・ 令和7年7月12日（土）令和7年度春期都道府県士会会長会議、令和7年11月19日（日）令和7年度秋期都道府県士会会長会議に出席した。
- ・ 公益社団法人埼玉県理学療法士会、一般社団法人埼玉県作業療法士会と連携を図り、研修会等を共催した。
- ・ 令和7年6月23日（月）、令和7年10月20日（月）、令和8年2月9日（月）の3回、埼玉県リハビリ三団体連絡会議に参加した。
- ・ 埼玉県より委託を受け、埼玉県失語症者向け意思疎通支援者養成研修事業を実施した。
- ・ 臨床実習指導者講習会を目白大学、国立障害者リハビリテーションセンター学院、埼玉福祉保育医療調理製菓専門学校と協力し、第1回令和7年9月6日（土）・7日（日）、第2回令和8年1月17日（土）・18日（日）、第3回令和8年3月21日（土）・22日（日）にオンライン（Zoom）にて開催した。
- ・ 会費徴収・会員情報管理システムの運用を行った。
- ・ その他、関連団体等と連携や協力を図った。

2. 事務局

- ・ 新入会員の受付・登録、会員情報の変更、退会手続など会員名簿の管理を行った。
- ・ 各種調整・事務手続き、法務手続きを行った。
- ・ 会員のメーリングリストの管理を広報・情報部と共に行なった。
- ・ 会費の徴収・管理（入会金と年会費、活動費）を行った。
- ・ 会費集金・会員情報管理システム「しくみネット」の管理を行った。
- ・ オンラインミーティングシステム（Zoom）の管理を行った。
- ・ 令和7年度一般社団法人埼玉県言語聴覚士会定時社員総会を、大宮ソニックシティビル603会議室にて開催した。
- ・ 令和6年度決算書を作成し、令和7年度予算案を立案した。
- ・ 理事会をオンライン（Zoom）にて12回開催した。
- ・ 令和7年6月23日（月）に、令和7年度第1回埼玉県リハビリ三団体連絡会議を運営した。
- ・ ニュースレター44号・45号を発刊し、発送を行った。
- ・ 各種団体との連絡調整を行った。

3. 渉外部

- ・ 関係諸機関、諸団体への渉外活動を行った。
- ・ 賛助会員からの情報を会報、ホームページに掲載した。

4. 広報・情報部

- ・ ニュースレター44号、45号を発行した。
- ・ ホームページの更新を随時行った。
- ・ ホームページの管理を行った。

- ・ メーリングリストを運用し、メーリングリスト登録会員に対して当会主催・共催の研修会情報等を随時配信した。
- ・ 公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会と合同で、埼玉県リハビリテーション・マップの管理・運営を行った。
- ・ 一般市民や障害のある方やその家族等の問い合わせに対応した。

5. 企画部

1) 言語聴覚の日

- ・ 9月1日の言語聴覚の日に合わせて、失語症者向け意思疎通支援者や養成研修についてのショート動画を作成し、YouTubeにて公開した。

2) 失語症者向け意思疎通支援事業

- ・ 埼玉県より委託を受け、埼玉県失語症者向け意思疎通支援者養成研修会を実施した。
開催期間：令和7年9月7日（日）～令和8年2月21日（土）
修了者：9名
- ・ 埼玉県より委託を受け、埼玉県失語症者向け意思疎通支援者派遣事業にて意思疎通支援者の派遣コーディネートを実施した。
コーディネート回数：24回

3) 彩の国リハビリテーションフェスタ 2025

- ・ 公益社団法人埼玉県理学療法士会、一般社団法人埼玉県作業療法士会と共催で開催した。
開催日：令和7年10月25日（土）
場 所：東部地域振興ふれあい拠点施設「ふれあいキューブ」（春日部市）

6. 学術研修部

1) 高次脳・運動系

- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム「症例検討会」を年2回オンライン（Zoom）にて開催した。
開催日：令和7年6月18日（水）、令和8年2月2日（月）
参加者：3名（それぞれに症例検討証明書を発行）

2) 聴覚系

- ・ 一般社団法人東京都言語聴覚士会と共催で、研修会を2回開催した。
第1回「今さら聞かない聴力検査の基礎」
開催日：令和7年9月21日（日）
場 所：埼玉福祉保育医療成果調理専門学校
内 容：講義と純音聴力検査・ティンパノメトリー・耳小骨筋反射検査の実技実習を実施。
講 師：坂本圭氏、野田幸義氏、岡野由実氏
参加者：33名
第2回「難聴児と音楽活動」
開催日：令和8年3月8日（日）
場 所：オンライン（Zoomにて）
講 師：大金さや香氏（国際医療福祉大学保健医療学部言語聴覚学科 准教授）
柳澤幹人氏（東京都立大塚ろう学校 主幹教諭）
参加者：44名

3) 生涯学習

- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会生涯学習基礎講座3回をオンライン（Zoomにて）開催した。
1回目：令和8年2月18日（水） 参加者 講座1：17名、講座2：17名

2回目：令和8年3月4日（水） 参加者 講座3：16名

7. 地域リハ部

1) 埼玉県リハビリ三団体主催訪問リハビリテーション実務者研修会

- ・ 埼玉県リハビリ三団体共催（公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会、一般社団法人埼玉県言語聴覚士会）訪問リハビリテーション実務者研修会の2コースを開催した。

【Basic コース】

開催日：令和7年11月9日（土）

場 所：オンライン（Zoomにて）

内 容：

- ① 講義「訪問リハビリの制度について」講師：染谷和久氏（霞ヶ関南病院・理学療法士）
- ② 講義「訪問場面におけるリスク管理」講師：内藤ゆみえ氏（埼玉医科大学総合医療センター訪問看護ステーション・看護師）
- ③ 講義「介護保険、他職種について」講師：益子政江氏（小江戸川越ケアマネジャー協会・代表理事・介護支援専門員）

- ④ 事例検討 講師：小林峻氏（みずほ在宅医療・作業療法士

参加者：57名（PT28名、OT21名、ST2名、非会員6名）

【Advance コース】

開催日：令和8年2月20日（金）

場 所：オンライン（Zoomにて）

内 容：

- ① 講義「慢性呼吸器疾患に対する訪問呼吸リハビリテーション」

講師：田中真理子（プラーナクリニック・理学療法士）

参加者：26名（PT：12名、OT：11名、ST：3名）

2) 老健部

- ・ 「介護保険領域で働くSTの集い」をオンライン（Zoom）にて開催した。

開催日：令和7年12月20日（土）

内 容：施設紹介と座談会

施設紹介：コミュニケーション型デイサービス 笑を 佐俣英俊氏

参加者：10名

8. 地域包括ケア推進部

- ・ 地域包括ケアシステムに関わる研修会を、埼玉県・公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会・一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会とオンライン（Zoom）にて共催し、当会からも講師を派遣した。

【介護予防基本コース（年2回）】

令和7年6月21日（土） 参加者31名（PT25名、OT5名、ST1名）

令和7年10月25日（土） 参加者32名（PT23名、OT6名、ST3名）

【介護予防実務コース（年2回）】

令和7年7月12日（土） 参加者34名（PT28名、OT4名、ST2名）

令和7年11月1日（土） 参加者44名（PT37名、OT4名、ST3名）

【地域ケア会議基本コース（年2回）】

令和7年7月19日（土） 参加者28名（PT20名、OT4名、ST4名）

令和7年11月29日（土） 参加者27名（PT15名、OT11名、ST1名）

【ブラッシュアップ研修①】

日 時：令和8年2月18日（水）19：00～20：30

テーマ：リハビリテーション専門職も知っておきたい！移送移動の課題と解決に向けた実践例

講 師：伊藤みどり氏（特定非営利活動法人全国移動サービスネットワーク・事務局長）

【ブラッシュアップ研修②】

日 時：令和8年2月25日（水）19：00～20：30

テーマ：地域支援事業等で活躍するリハビリテーション専門職に必要な戦略的思考と Action

講 師：岡持利亘氏（一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会・代表理事）

- ・ 部会を3回オンライン（Zoom）にて開催し、情報交換を行った。

第1回：令和7年4月30日（水）

第2回：令和7年9月25日（火）

第3回：令和7年12月11日（木）

9. 小児部

- ・ 研修会を1回開催した。
開催日：令和7年9月21日（日）
場 所：埼玉県総合医局機構 地域医療教育センター
テーマ：「音環境の整え方を知ろう～音の基本から実践まで～」
講 師：上野佳奈子 氏
参加者：19名
- ・ 吃音座談会を2回オンライン（Zoomにて）開催した。
第1回：令和7年7月12日（土）
第2回：令和7年11月8日（土）
- ・ 小児に携わる会員用のメーリングリストを運営し情報交換、研修会の再告知などを行った。
- ・ 学校 ST オンライン座談会」を2回オンライン（Zoomにて）開催した。
第1回：令和7年8月24日（日）
第2回：令和8年3月7日（土）
- ・ 特別支援学校教育関連の問い合わせに対応した。
- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会学校教育連携担当者連絡協議会が令和7年12月6日（土）オンライン（Zoomにて）開催され、出席した。
- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会障害福祉（福祉事業所・小児医療療育施設）担当者連絡協議会令和7年1月24日（土）オンライン（Zoom）にて開催され、出席した。
- ・ 児童発達支援に関わる ST の集いをオンライン（Zoomにて）2回開催した。
第1回：令和7年10月25日（土）
第2回：令和8年2月21日（土）
- ・ 母子保健事業に関わる ST の集いをオンライン（Zoomにて）2回開催した。
第1回：令和7年10月12日（日）
第2回：令和8年2月1日（日）

10. 災害対策部

- ・ 埼玉県リハビリ三団体災害対策委員会の会議に5回参加した。
- ・ 埼玉県リハビリ三団体災害リハビリテーション研修会（Basic コース、Advance コース）を開催した。
第20回災害リハビリテーション研修会 Basic コース
開催日：令和7年7月12日（土）

開催形式：オンライン（Zoom）

参加者：28名（PT：12名、OT：11名、ST：5名）

第21回災害リハビリテーション研修会 Basic コース

開催日：令和7年12月6日（土）

開催形式：オンライン（Zoom）

参加者：26名（PT：10名、OT：12名、ST：3名、県地域包括ケア課職員1名）

第10回災害リハビリテーション研修会 Advance コース

開催日：令和8年1月24日（土）

開催形式：集合型 大宮ソニックシティ 604

参加者：17名（PT：9名、OT：7名、ST：1名、県地域包括ケア課職員1名）

- Advance コース修了者向けフォローアップとして、「災害リハ通信」を作成・発信した。
Vol.6：令和7年8月21日
Vol.7：令和8年3月6日
- 一般社団法人日本言語聴覚士協会と連携し JIMTEF 災害医療研修（ベーシック・アドバンス・スキルアップコース）の案内を行った。
- 日本災害リハビリテーション支援協会主催 第1回災害時における摂食嚥下支援活動のための研修会に参加した。
- 日本災害リハビリテーション支援協会主催 第2回災害時における摂食嚥下支援活動のための研修会の開催案内を行った。
- 一般社団法人埼玉県言語聴覚士会 第21回学術集会 フリーセッションにて「災害対策部の活動紹介-いつかだけでなく、いま災害対策を考える-」の演題発表を行った。
- 埼玉県リハビリテーション三団体連絡会議に3回参加した。
- 埼玉県災害リハビリテーション対応マニュアル作成WG会議に参加した。
開催日：令和7年6月16日（月）オンライン（Microsoft Teams）
令和7年8月24日（日）埼玉県庁
- 令和7年度埼玉県地域リハビリテーション・災害リハビリテーション研究会に参加した。
開催日：令和7年7月30日（水）
開催形式：ハイブリット型（会場：川越医師会館）
- 令和7年埼玉県 FEMA（避難所支援）図上訓練にオブザーバー参加した。
開催日：令和7年9月19日（金）
開催形式：オンライン（Microsoft Teams）
- 埼玉県災害リハビリテーションマニュアル初稿の内容確認・添削作業を行った。
- 災害時のミールラウンド協働にむけての活動として、関係他団体（一般社団法人埼玉県歯科医師会、公益社団法人埼玉県栄養士会、公益社団法人埼玉県歯科衛生士会）と会合を行った。

11. 臨床実習指導者養成部

- 臨床実習指導者講習会をオンライン（Zoom）にて、3回開催し、3回の修了者数は151名となった。
第1回：令和7年9月6日（土）-7日（日）
第2回：令和8年1月17日（土）-18日（日）
第3回：令和8年3月21日（土）-22日（日）
- 各回の臨床実習指導者講習会開催前に、運営担当者やファシリテーターで講習会直前ミーティングをオンライン（Zoom）にて開催した。
- 部会ミーティングを対面とオンラインで定期開催した。

- ・ 臨床実習指導者講習会終了後に振り返りを行い、振り返りの内容を令和8年度の臨床実習指導者講習会の計画に反映させた。
- ・ Slack内のチャンネルやグループLINEを積極的に活用し、部員内で情報共有や意見交換を随時行った。

12. 地域別支部組織

1) 東部支部

- ・ 支部会を2回オンライン（Zoom）にて開催した。
 - 【第1回】
 - 開催日：令和7年11月7日（金）Zoom
 - テーマ：「発語失行の評価・訓練」
 - 講師：川邊圭太氏（農協共済中伊豆リハビリテーションセンター）
 - 参加者：33名
 - 【第2回】
 - 開催日：令和8年3月5日（木）Zoom
 - テーマ：認定言語聴覚士に聞く！「バルーン法の取り組み」
 - 講師：中垣友徳氏（戸田中央リハビリテーション病院）
 - 参加者：19名
- ・ 北部支部と合同で第21回埼玉県言語聴覚士会学術集会を開催した。
 - 開催日：令和7年6月1日
 - 形式：ハイブリッド開催（リハビリテーション天草病院とオンライン）

2) 西部支部

- ・ 支部会を1回オンライン（Zoom）にて開催した。
 - 開催日：令和8年3月6日（金）
 - テーマ：「子どもの食事指導」
 - 講師：下嶋哲也氏（国立障害者リハビリテーションセンター 学院）
 - 参加者：12名
- ・ 第22回学術集会開催に向け、準備をすすめた

3) 南部支部

- ・ 支部会を1回オンライン（Zoom）にて開催した。
 - 【第1回】
 - 開催日：令和8年2月18日（水）Zoom
 - テーマ：「歯科とSTの携わり」
 - 講師：白根雅之氏（白根歯科医院）
 - 参加者：12名

4) 北部支部

- ・ 支部会を2回オンライン（Zoom）にて開催した。
 - 【第1回】
 - 開催日：令和7年11月19日（土）
 - 内容：
 - ① 症例報告「言語発達に遅れがある子どもへの訓練・アプローチ」
渡邊麗氏（羽生総合病院）
 - ② 施設紹介：埼玉県済生会加須病院
芹澤亮介氏
 - 参加者：9名

【第2回】

開催日：令和8年2月28日(土)

内 容：

- ① 症例報告「文字学習から音声言語を獲得した ASD 児の事例」
清水麻美氏（東松山ハロークリニック）
- ② 施設紹介：熊谷総合病院
坂井貴幸氏

参加者：15名

- ・ 東部支部と合同で第21回埼玉県言語聴覚士会学術集会を開催した。

開催日：令和7年6月1日(日)

形 式：ハイブリッド開催（リハビリテーション天草病院とオンライン）

第2号議案 令和7年度決算報告

収支計算書

令和7年4月1日～令和8年3月31日

1 事業活動収入

(単位:円)

科目	予算額	決算額	差異
I 会費収入			
(1) 正会員準会員会費	1,740,000	2,470,000	△ 730,000
内訳			
R7年度会費		2,285,000	
R7年度未収金		75,000	
R6・R7年度未収金		110,000	
(2) 賛助会員会費	60,000	50,000	10,000
(3) 正会員準会員入会金	30,000	50,000	△ 20,000
(4) 賛助会員入会金	0	0	0
II 事業収入			
(1) 学会参加費	200,000	112,000	88,000
(2) 研修会参加費	10,000	24,000	△ 14,000
III 補助金等収入			
活動支援補助費	60,000	60,000	0
埼玉県委託金	1,918,869	1,918,869	0
失語症支援事業 テキスト代	0	20,000	△ 20,000
その他			0
IV 雑収入			
雑費	0	49,310	△ 49,310
利息	0	1,700	△ 1,700
当期収入合計(A)	4,018,869	4,755,879	△ 737,010
前年度繰越金	4,176,933	4,176,933	0
収入合計(B)	8,195,802	8,932,812	△ 737,010

2 事業活動支出

	予算額	決算額	差異
I 事務局			
総務	313,000	378,110	△ 65,110
通信費	80,000	61,970	18,030
消耗品費	50,000	85,652	△ 35,652
会議費	3,000	8,000	△ 5,000
印刷費	20,000	4,760	15,240
会場費	20,000	27,528	△ 7,528
リース費	120,000	108,000	12,000
報酬・交際費	0	62,200	△ 62,200
市県民税	20,000	20,000	0
総会	182,800	0	182,800
通信費	79,800	0	79,800
消耗品費	5,000	0	5,000
会議費	40,000	0	40,000
印刷費	38,000	0	38,000
会場費	20,000	0	20,000
歯と口の健康習慣事業	18,800	10,633	8,167
消耗品費	5,300	3,560	1,740
会議費	8,500	7,073	1,427
印刷費	5,000	0	5,000
会計	680,000	728,973	△ 48,973

通信費	3,000	19,815	△ 16,815
消耗品費	452,000	518,960	△ 66,960
会議費	150,000	153,693	△ 3,693
印刷費	5,000	0	5,000
報酬・交際費	70,000	0	70,000
雑費	0	36,305	△ 36,305
租税公課	0	200	△ 200
発送	104,000	108,720	△ 4,720
通信費	104,000	108,720	△ 4,720

II 渉外部

	5,000	0	5,000
消耗品費	2,000	0	2,000
印刷費	3,000	0	3,000

III 広報・情報部

ニュースレター	83,600	108,130	△ 24,530
通信費	0	330	△ 330
印刷費	83,600	107,800	△ 24,200
ホームページ	299,980	219,321	80,659
通信費	1,980	2,145	△ 165
ホームページ関連費	298,000	217,176	80,824
地域リハマップ	31,000	4,179	26,821
通信費	30,000	165	29,835
会議費	1,000	1,000	0
印刷費	0	3,014	△ 3,014

IV 企画部

令和5年度埼玉県失語症者向け 意思疎通支援者養成研修事業	1,918,869	1,918,869	0
通信費	150,800	88,020	62,780
消耗品費	188,519	39,365	149,154
会議費	113,000	115,339	△ 2,339
印刷費	138,000	163,824	△ 25,824
会場費等	102,800	73,660	29,140
講師謝礼等	1,183,180	1,393,836	△ 210,656
保険料	42,570	44,825	△ 2,255
意思疎通支援事業	85,000	59,605	25,395
通信費	5,000	25,280	△ 20,280
消耗品費	5,000	4,453	547
会議費	40,000	29,872	10,128
印刷費	5,000	0	5,000
会場費	10,000	0	10,000
講師謝礼等	20,000	0	20,000
言語聴覚の日	12,000	10,650	1,350
通信費	0	600	△ 600
消耗品費	10,000	10,050	△ 50
会議費	2,000	0	2,000
リハフェスタ	77,000	37,746	39,254
消耗品費	15,000	7,424	7,576
会議費	42,000	25,922	16,078
印刷費	20,000	4,400	15,600

V 学術研修部

高次脳・運動系	41,000	4,260	36,740
通信費	3,000	1,260	1,740
会議費	5,000	3,000	2,000
講師謝礼等	33,000	0	33,000
聴覚系	70,411	75,853	△ 5,442
通信費	0	1,260	△ 1,260
消耗品費	5,000	440	4,560
会議費	0	4,702	△ 4,702
印刷費	2,000	600	1,400
会場費	30,000	30,000	0
講師謝礼等	33,411	38,851	△ 5,440
生涯学習	23,000	18,369	4,631
通信費	1,000	165	835
消耗品費	1,000	0	1,000
会議費	3,000	1,500	1,500
講師謝礼等	18,000	16,704	1,296

VI 地域リハ部

訪問リハ研修会	15,000	0	15,000
会議費	5,000	0	5,000
会場費等	5,000	0	5,000
講師謝礼等	5,000	0	5,000
老健部会	4,000	4,500	△ 500
消耗品費	1,000	0	1,000
会議費	3,000	4,500	△ 1,500

VII 地域包括ケア推進部

	80,000	56,548	23,452
会議費	35,000	12,000	23,000
講師謝礼等	45,000	44,548	452

VIII 小児部

	95,820	84,170	11,650
通信費	20,400	4,015	16,385
消耗品費	2,900	24,470	△ 21,570
会議費	30,000	0	30,000
印刷費	200	0	200
講師謝礼等	42,320	55,685	△ 13,365

IX 災害対策部

	49,537	53,679	△ 4,142
通信費	0	815	△ 815
会議費	38,400	30,590	7,810
講師謝礼等	11,137	22,274	△ 11,137

X 臨床指導者養成部

	240,465	182,411	58,054
通信費	37,557	32,965	4,592
消耗品費	0	2,010	△ 2,010
会議費	24,000	45,000	△ 21,000
講師謝礼等	178,908	102,436	76,472

XI 地域支部

東部	31,273	16,693	14,580
通信費	0	330	△ 330
会議費	9,000	3,000	6,000
講師謝礼等	22,273	13,363	8,910
西部	28,818	6,847	21,971
会議費	3,000	165	2,835
会場費	8,000	0	8,000
講師謝礼等	17,818	6,682	11,136
南部	20,818	8,952	11,866
通信費	0	600	△ 600
会議費	3,000	0	3,000
講師謝礼等	17,818	8,352	9,466
北部	7,454	2,000	5,454
会議費	3,000	2,000	1,000
講師謝礼等	4,454	0	0

XII 学術集会

R7年度学術集会(第21回)	97,940	105,656	△ 7,716
通信費	8,100	865	7,235
消耗品費	3,000	1,573	1,427
会議費	64,326	80,944	△ 16,618
印刷費	240	0	240
講師謝礼等	22,274	22,274	0
R8年度学術集会準備	45,000	58,165	△ 13,165
会議費	0	165	△ 165
通信費	25,000	30,000	△ 5,000
会場費等	20,000	28,000	△ 8,000

3 事業支出

	予算額	決算額	差異
当期支出合計(C)	4,661,585	4,263,039	398,546
当期収支差額(A)－(C)	△ 642,716	492,840	△ 1,135,556
次期繰越収支差額(B)－(C)	3,534,217	4,669,773	△ 1,135,556

正味財産増減計算書
令7年4月1日から令和8年3月31日まで

一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会

(単位:円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 形状増減の部			
(1) 経常収益			
受取入会金			
受取入会金	50,000	40,000	10,000
受取会費			
受取正準会員会費	2,470,000	1,730,000	740,000
受取賛助会員会費	50,000	50,000	0
受取会費計	2,570,000	1,820,000	750,000
事業収益			
研修会収益	24,000	40,000	△ 16,000
学会収益	112,000	138,500	△ 26,500
事業収益計	136,000	178,500	△ 42,500
特別支援金			
(一) 日本語聴覚士協会 活動支援補助金	50,000	50,000	0
川越市歯科医師会	10,000	10,000	0
委託金			
埼玉県	1,918,869	1,571,659	347,210
雑収益			
受取利息	1,700	376	1,324
テキスト代	20,000	20,000	0
その他事業活動費	49,310	45,000	4,310
経常収益計	4,755,879	3,695,535	1,060,344
(2) 経常費用			
事業費			
会員事業費	216,850	194,743	22,107
研修事業費	182,652	135,699	46,953
広報活動費	331,501	343,027	△ 11,526
合同事業費	110,227	94,096	16,131
学会事業費	163,821	141,823	21,998
委託事業費	1,918,869	1,571,659	347,210
その他事業活動費	232,036	38,690	193,346
事業費計	3,155,956	2,519,737	636,219
管理費			
理事会関連費	1,086,883	1,065,085	21,798
交際費	0	58,150	△ 58,150
雑損失	0	370,000	△ 370,000
減価償却費	277,132	233,870	43,262
その他	20,200	20,000	200
管理費計	1,384,215	1,747,105	△ 362,890
経常費用計	4,540,171	4,266,842	273,329
当期経常増減額	215,708	-571,307	787,015
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	215,708	-571,307	787,015
一般正味財産期首残高	4,626,185	5,197,492	△ 571,307
一般正味財産期末残高	4,841,893	4,626,185	215,708
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	4,841,893	4,626,185	215,708

貸借対照表

令和8年3月31日 現在

一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産		流動負債	
現金及び預金	5,188,244	前受金	0
未収入金	185,000	未払金	704,000
売掛金	23,000	仮受金	5,210
仮払金	0	預り金	17,261
流動資産合計	5,396,244	負債合計	726,471
固定資産	172,120	正味財産合計	4,841,893
資産合計	5,568,364	負債・純資産合計	5,568,364

令和8年5月7日

一般社団法人 埼玉県言語聴覚士会
会長 田尻 恵美子様

監事 紀 裕 

監事 重山 剛儀 

監査報告書

各監事は、埼玉県言語聴覚士の令和7年度(自令和7年4月1日～至令和8年3月31日)の事業及び会計の監査を行いましたので、その結果につきまして以下のとおり報告いたします。

1 監査の方法およびその内容

各監事は、理事会に出席し、理事から電磁的方法を用いてその業務の執行について報告を受け、必要に応じて説明を求め、議事録等の関係書類を閲覧し、業務の状況を調査いたしました。

会計監査については、決算報告書、財務諸表、経費明細書、収支計算書等関係書類を閲覧し、その処理が適切に行われているかを検討いたしました。

2 監査結果及び意見

- (1) の業務はおおむね適正に管理・運営されていると認めます。
- (2) 会計について、その執行は適正に行われていると認めます。振込手数料の計上について、会計で一括するか各部署で計上するかを今後ご検討ください。また、勘定科目に合わせた経費明細書の作成をご検討ください。
- (3) 業務の役割分担が偏ることのないよう効率化を図ることを求めます。

以上

報告事項 | 令和 8 年度事業計画（令和 8 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日）

1. 全体の活動

- ・ 令和 8 年度一般社団法人埼玉県言語聴覚士会定時社員総会・第 22 回学術集会を開催する。
- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会との連携構築をさらに推進する。
- ・ プライバシーポリシーを公開し、一般社団法人日本言語聴覚士協会との「個人情報の共同利用」について会員から承認を得る作業を進めていく。
- ・ 埼玉県リハビリ三団体連絡会議や一般社団法人埼玉県リハビリテーション専門職協会などを通じて、公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会との連携を強化する。
- ・ その他、関連団体等との協力関係を強化する。
- ・ 当会会員の拡大を図り、会員相互の連携を強化する。
- ・ 言語聴覚士学校養成所指定規則改定に伴う臨床実習指導者講習会を開催する。
- ・ 埼玉県から委託されている失語症者向け意思疎通支援事業を実施する。
- ・ 埼玉県災害リハビリテーション運用協議会等と連携し、災害時の対応を構築していく。
- ・ 当会の施行細則等の改訂・整備を進める。

2. 事務局

- ・ 令和 8 年度一般社団法人埼玉県言語聴覚士会定時社員総会を開催する。
- ・ 会員情報を管理する。
- ・ 会費を管理する。
- ・ 入会金と年会費、活動費の管理を行う。
- ・ 会費集金や会員管理システムの管理を行う。
- ・ 予算・決算・監査報告を行う。
- ・ 理事会、埼玉県リハビリ三団体連絡会議を開催する。
- ・ 各種発送作業、情報提供、外部との交渉に関する事務作業を行う。
- ・ メーリングリストの運用を行う。
- ・ オンラインシステム zoom の運用を行う。
- ・ ニュースレターの発送を行う。
- ・ 関東圏言語聴覚士会と連携を図る。

3. 渉外部

- ・ 関係諸機関、諸団体への渉外活動を行い、賛助会員からの情報を会報、ホームページに掲載する。
- ・ 関連諸機関、諸団体に積極的に働きかけ賛助会員を募集する。

4. 広報・情報部

- ・ ニュースレターを刊行する。
- ・ ホームページの管理・運営を行う。
- ・ 一般市民や障害のある方やその家族等の問い合わせに対応する。
- ・ メーリングリストを運用する。
- ・ 公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会と共同で埼玉県リハビリテーションマップの管理・運営を図っていく。

5. 企画部

- 1) 言語聴覚の日
 - ・ ST の活動を紹介する動画を作成し、ホームページ、動画サイト、SNS 等で発信する。
- 2) 失語症者向け意思疎通支援事業
 - ・ 埼玉県から委託を受け、埼玉県失語症者向け意思疎通支援者養成及び派遣事業を実施する。
- 3) 彩の国リハビリテーションフェスタ
 - ・ 公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会と共催で、一般市民を対象に彩の国リハビリテーションフェスタを開催する。令和 8 年 10 月 3 日（土）春日部市ふれあいキューブにて開催予定。
- 4) 全国健康福祉祭「ねんりんピック彩の国さいたま 2026」
 - ・ 埼玉県主催の“全国健康福祉祭（ねんりんピック）”の趣旨（高齢者を中心とする国民の健康の保

持・増進、社会参加、生きがいの高揚等を図り、ふれあいと活力のある長寿社会の形成に寄与することを目的)に賛同し、当会として協力を行う。

- ・ 協力としては、健康に関するブース展示（聞こえや飲み込みに関する内容）等を予定。

6. 学術研修部

1) 高次脳・運動系

- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会生涯学習プログラム「症例検討会」をオンラインで2回実施する。
- ・ 支部と合同で研修会を開催する。

2) 聴覚系

- ・ 一般社団法人東京都言語聴覚士会との共催で研修会を2回開催する。
 - ① 聴覚の基礎や臨床経験の少ない ST を対象とするもので、聴力検査や補聴器フィッティング等実習形式で実施する。
 - ② 聴覚臨床に携わっている ST を対象にブラッシュアップ研修を実施する。

3) 生涯学習基礎講座

- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会生涯学習基礎講座をオンラインで3講座開催する。

7. 地域リハ部

1) 地域リハビリテーション等に関する研修会

- ・ 公益社団法人埼玉県理学療法士会・一般社団法人埼玉県作業療法士会と共催で、訪問リハビリテーション実務者研修会 Basic コース、Advance コースをそれぞれ1回、開催する。
- ・ 令和8年度訪問リハビリテーション・地域リーダー会議へ ST を派遣する。

2) 老健部

- ・ 「介護保険領域で働く ST の集い」を1回実施する。

8. 地域包括ケア推進部

- ・ 地域包括ケアシステムに関わる研修会（介護予防・地域ケア会議）に講師を派遣する。
- ・ 地域包括ケア推進部会を開催する。
- ・ 各地域の活動について部内で把握する取り組みを実施する

9. 小児部

- ・ 研修会を1回開催する。
- ・ 母子保健事業に携わる ST の集い・児童発達支援に携わる ST の集いの合同会を開催する。
- ・ 吃音座談会を定期的に開催する。
- ・ 小児部メーリングリストの運用を行う。
- ・ 母子保健事業に携わる ST の集いを年間2回開催する。
- ・ 母子保健事業に携わる ST の連携に関する調査を行う。
- ・ 児童発達支援事業に携わる ST の集いを開催する。
- ・ 特別支援教育関連の情報交換会を年3回実施する。
- ・ 日本言語聴覚士協会の学校教育連携担当者連絡協議会へ出席する。

10. 災害対策部

- ・ 埼玉県リハビリ三団体災害対策委員会の会議に参加する。
- ・ 埼玉県リハビリテーション三団体主催災害リハビリテーション研修会を開催する。Basic コース2回はオンライン形式、Advance コース1回は集合型形式を予定。
- ・ Advance コース修了者向けフォローアップとして災害リハ通信を2回(Vol.8とVol.9)発信する。
- ・ 埼玉県リハビリテーション3団体連絡会に参加する。
- ・ 一般社団法人日本言語聴覚士協会 災害対策部と連携をとっていく
- ・ 埼玉県との「災害時のリハビリテーション支援活動に関する協定」に関連して以下の活動を行う。
 - ① 災害リハビリテーションマニュアルの更新
 - ② 災害時のミールラウンドに関する関係他団体との協議

11. 臨床実習指導者養成部

- ・ 臨床実習指導者講習会を3回開催/運営する。予定受講者は144名。
 - 1) 第1回：令和8年9月5日（土）・6日（日）
 - 2) 第2回：令和8年11月28日（土）・29日（日）
 - 3) 第3回：令和9年1月16日（土）・17日（日）
- ・ 各回の臨床実習指導者講習会開催前に、運営担当やファシリテーターで講習会直前ミーティング（オンライン）を行う。
- ・ 拡大部会ミーティングを定期開催し、臨床実習指導者講習会の振り返りを行う。振り返りの内容を令和9年度の臨床実習指導者講習会に反映させる。
- ・ Slack内チャンネルやグループLINEを積極的に活用し、部員内で情報共有や意見交換を随時行う。

12. 地域別支部

- 1) 東部支部
 - ・ 支部会を3回開催する
- 2) 西部支部
 - ・ 支部会を2回開催する
 - ・ 第22回学術集会を開催する
- 3) 南部支部
 - ・ 支部会を2回開催する
- 4) 北部支部
 - ・ 支部会を2回開催する

報告事項2 令和8年度予算

令和8年度(2026年度)予算

会計期間: 令和8年4月1日 ~ 令和9年3月31日

作成日:2026/4/1

収入の部

科目	摘要	内訳	単価	件数	小計
前年度よりの繰越					4,669,773
会費等	総計				
	1,990,000				
	会費	正・準会員	5,000	380	1,900,000
	賛助会費		10,000	6	60,000
	入会金		1,000	30	30,000
参加費等	150,000				
	学会参加費				
		正・準会員	1,000	150	150,000
		非会員			0
	4,000				
	研修会参加費				
		正・準会員			0
		非会員一般	2,000	2	4,000
その他	活動支援補助費				60,000
	委託金(失語症意思疎通支援)				1,918,869
	ねんりんピック(埼玉県)				346,000
合計					9,138,642

支出の部

部門	通信費	消耗品費	会費	印刷費	会場費等	講師謝礼等	広告宣伝費	リース料	市県民税等	報酬・交際	合計
2026年度第22回学術集会	0	3,000	56,000	0	0	137,096	0	0	0	0	196,096
総会	79,800	5,000	39,500	4,000	20,000	0	0	0	0	0	148,300
学術集会準備(2027年開催)	0	0	15,000	0	20,000	0	0	0	0	0	35,000
事務局(総務)	54,000	170,000	3,000	20,000	20,000	0	0	120,000	0	0	387,000
(歯と口の健康事業)	0	5,300	3,500	5,000	0	5,000	0	0	0	0	18,800
(会計)	3,000	452,000	150,000	0	0	0	0	0	20,000	70,000	695,000
(発送作業)	104,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	104,000
ねんりんピック2025健康フェア(埼玉県)	5,000	137,000	204,000	0	0	0	0	0	0	0	346,000
ねんりんピック2026健康フェア	0	0	35,000	0	0	0	0	0	0	0	35,000
渉外部	0	1,000	0	2,000	0	0	0	0	0	0	3,000
広報・情報部(ニュースレター)	0	0	0	83,600	0	0	0	0	0	0	83,600
(ホームページ)	2,310	0	0	0	0	0	333,640	0	0	0	335,950
(地域リハマップ作成)	4,000	0	4,000	0	0	0	0	0	0	0	8,000
企画部(令和7年度埼玉県失語症者向け意思疎通支援者養成研修事業)	150,800	98,519	145,570	138,000	104,800	1,281,180	0	0	0	0	1,918,869
(失語症者向け意思疎通支援事業)	5,000	5,000	40,000	5,000	10,000	20,000	0	0	0	0	85,000
(言語聴覚の日)	0	10,000	1,000	0	0	0	0	0	0	0	11,000
(リハフェスタ)	0	13,000	42,000	18,000	0	0	0	0	0	0	73,000
学術研修部(高次脳・運動系)	1,500	0	3,000	0	0	33,000	0	0	0	0	37,500
(聴覚系)	1,500	5,000	0	1,000	30,000	40,000	0	0	0	0	77,500
(生涯学習講座)	0	0	2,000	0	0	16,701	0	0	0	0	18,701
地域リハ部(地域リハ研修会)	0	0	2,500	0	0	5,000	0	0	0	0	7,500
(老健部会)	0	0	4,500	0	0	4,500	0	0	0	0	9,000
地域包括ケア推進部	0	0	20,452	0	0	44,548	0	0	0	0	65,000
小児部	600	2,000	24,000	0	0	35,441	0	0	0	0	62,041
災害対策部	0	0	35,400	0	0	20,000	0	0	0	0	55,400
臨床実習指導者養成部	29,290	0	24,000	0	0	166,908	0	0	0	0	220,198
地域別支部(東部支部)	0	0	9,000	0	0	20,000	0	1	0	0	29,001
(西部支部)	0	0	3,000	0	0	12,000	0	0	0	0	15,000
(南部支部)	0	0	3,000	0	0	16,000	0	0	0	0	19,000
(北部支部)	0	0	2,000	0	0	5,000	0	0	0	0	7,000
全体予備費											4,032,186
	440,800	906,819	871,422	276,600	204,800	1,862,374	333,640	120,001	20,000	70,000	9,138,642

収入の部 合計	9,138,642			
支出の部 合計	9,138,642	内訳) 各部門・支部の支出…	5,106,456	
		全体の予備費…	4,032,186	
差 額	0			